

情 報 学 科

* : 他学科開設科目で () 内は開設学科の略 ス : 数理工学コース ケ : 計算機科学コース

必 : 必修科目 選必 : 選択必修科目 ◎ : 特に履修することを要望するコース指定科目 ○ : コース指定科目

※工学部科目欄毎週時数の () 内の数は、演習・実験・実習の時間数を示す。

区 分	授 業 科 目 名		単 位 数	コース別 必選等 計 算 機	配 当 学 年 ・ 毎 週 時 数								担 当 教 員
					第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
全 学 共 通 科 目	自 然 科 学 群	自然現象と数学	2	◎	2							矢ヶ崎・山本	
		微分積分学A	4	◎	4								
		微分積分学B	4	◎		4							
		線形代数学A	2	◎	2							辻本	
		線形代数学B	2	◎		2						辻本	
		物理学基礎論A	2	◎	2							田口	
		物理学基礎論B	2	◎		2						梅野	
		物理学実験	2	◎	4	4						岩政・明石	
		力学統論	2	◎		2						宮崎	
		微分積分学統論Ⅰ	2	◎ ◎			2					柴山	
		微分積分学統論Ⅱ	2	○ ◎				2				矢ヶ崎	
		線形代数学統論	2	○ ◎			2						
		熱力学	2	○			2	2	(前期・後期いずれかを履修)				
		振動・波動論	2	○			2	2	(前期・後期いずれかを履修)				
		確率論基礎	2	◎ ◎			2						
		数理統計	2	◎ ◎				2					
		数理論理学A	2	○			2						
		数理論理学B	2	○				2					
	科情 目報 群学	情報基礎実践	2	◎	2								
		情報と社会	2	必 ○			2					神田・＜国＞田島	
工 学 部 科 目	工 専 門	計算機科学概論	2	◎	2							五十嵐・湊・河原・伊藤	
		数理工学概論	2	◎	2							森本・寺前・本多	
		アルゴリズムとデータ構造入門	2	◎		2						鹿島	
		最適化入門	2	◎		2						山下(信)	
		プログラミング入門	2	◎	2							伊藤	
		工業数学A1	2	○ ◎				2				柴山	
		数理工学実験	4		選必			(8)				山川・八木・大木	
		基礎数理演習	2		選必			(4)				筒・原田・山口・山川	
		プログラミング演習	4		選必			(4)				原田・筒・山口	
		計算機科学実験及演習1	2	必				(4)				BRSCIC・竹内・蟻坂・丁	
		計算機科学実験及演習2	2	必					(4)			BRSCIC・井上・丁・Seo・近藤・安戸・和賀	
		システム解析入門	2		◎				2			森本	
	科 目	論理システム	2	◎			入 2					福田	
							ヶ 2					湊	
		解析力学	2		◎				2			上原	
		言語・オートマトン	2	◎ ◎					2			山本	
		計算機の構成	2	◎					2			＜学メ＞岩下・＜学メ＞深沢	
		プログラミング言語	2	◎					2			五十嵐	
		プログラミング言語処理系	2	◎						2		末永	
		情報符号理論	2	◎ ◎				2				谷口	
		電気電子回路入門	2	◎ ○				2				＜エネ＞下田・＜エネ＞川山	
		計算機科学のための数学演習	2	◎				2				岩政・明石・池淵	
		コンピュータネットワーク	2	◎ ○						ヶ 2	入 2	＜学メ＞岡部	
		グラフ理論	2	◎			入 2					原口	
								ヶ 2				川原	

区 分	授 業 科 目 名		単 位 数	コース別 必修等		配 当 学 年 ・ 毎 週 時 数								担 当 教 員	
				計 算 機	数 理	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
工 学 部 科 目	専 門 科 目	数値解析	2	○	◎				入 2		ケ 2			＜学館＞吉川	
		工業数学A2	2	○	◎					入 2		ケ 2		柴山	
		工業数学A3	2	○	◎					2				矢ヶ崎	
		力学系の数学	2		◎					2				矢ヶ崎	
		線形制御理論	2	○	◎						2			加嶋	
		確率と統計	2		◎					2				下平	
		確率離散事象論	2	○	◎					入 2		ケ 2		本多・田中	
		応用代数学	2	◎	◎						2			辻本	
		人工知能	2	◎	○					2				神田	
		ヒューマンインタフェース	2	◎							2			＜学メ＞緒方・＜学メ＞FLANAGAN・＜非＞山下(直)	
		数理工学セミナー	2		◎						2			筒・山口・山川・原田・小淵・宮崎	
		システム工学実験	4		選必					(8)				大木・八木	
		計算機科学実験及演習3	4	必						(16)				BRASCIC・川原・安戸・下西・末永・和賀・池淵	
		計算機科学実験及演習4	3	必							(12)			BRSCIC・井上・下西・Seo・＜学メ＞小谷	
		物理統計学	2		◎					2				上原	
		流体力学	2		◎						2			田口・辻	
		* 量子物理学1(物)	2		○								2	伊藤(秋)	
		* 量子物理学2(物)	2		○								2	伊藤(秋)	
		現代制御論	2		◎								2	加嶋	
		最適化	2	○	◎						2			山下(信)・原口	
		非線形動力学	2		◎					2				青柳	
		情報システム理論	2		◎						2			田中	
		計算機アーキテクチャ	2	◎							2			＜学メ＞岡部	
		オペレーティングシステム	2	◎							2			＜学メ＞首藤	
		科 目	パターン認識と機械学習	2	◎	○						ケ 2		入 2	河原
			データベース	2	◎						2				＜非＞馬
			情報システム	2	◎							2			＜国＞田島
			アルゴリズム論	2	◎	○						2			湊
			統計的モデリング基礎	2	◎						2				鹿島
			ソフトウェア工学	2	◎							2			伊藤・＜情環＞渥美
			メディア情報処理	2	◎							2			河原・中村・＜学メ＞森
			計算と論理	2	◎	○						ケ 2		入 2	五十嵐
	生命情報学		2	○	○							2		＜化＞阿久津・＜情＞熊田	
	情報符号理論統論		2	○	◎						2			小淵・本多	
	信号とシステム		2	○	○						2			＜国＞林	
	目	情報セキュリティ演習	1	○	○					集中				＜学メ＞岡部・＜学メ＞小谷	
		数理解析	2	○	○							2		＜学館＞吉川	
		情報と職業	2	必	○							2		中村・蟻坂	
		* 通信基礎論(電)	2	○								2		原田・水谷	
		特別研究1(注1)	2	必	必							(半期)			
		特別研究2(注1)	3	必	必							(半期)			
		工 学 部 共 通 型 授 業 科 目	工学倫理	2	○	○						2		関係教員	
			工学序論	1	○	○	集中								関係教員

(注1) 特別研究2を履修するためには、必ず特別研究1を修得済みのこと。

【令和6年度入学用】卒業要件と履修上の注意

		卒業に必要な単位数		特別研究着手に必要な単位数		コース配属の資格	
全 学 共 通 科 目	自然科学科目群	当学科でコース毎に上表で指定する科目から28単位以上					
	外国語科目群	16単位 英語8単位(英語リーディング4単位、英語ライティング・リスニングA、B各2単位)、 および独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語、日本語のうち から1か国語8単位。なお、日本語は外国人留学生のみ選択することができ、 日本語上級のみを卒業に必要な単位として認定する。					
	人文・社会科学科目群	14単位以上					
	情報学科目群	2単位以上8単位以下 ただし、計算機科学コースでは情報基礎、情報基礎演習は除き、 また、必修科目2単位を含むこと。					
	健康・スポーツ科目群	スポーツ実習は2単位まで					
	キャリア形成科目群	コンプライアンス分野・国際コミュニケーション分野に限る					
	統合科学科目群						
	少人数教育科目群	日本語で実施の科目は2単位まで					
	人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、 統合科学科目群、少人数教育科目群の中から <u>合計21単位以上26単位以下</u> 【E科目について】 人文・社会科学科目群のE1科目「外国文献研究(全・英)」及び情報学科目群のE2科目の中から4単位を含むこと						
	小計	65単位以上					
工 学 部 科 目	必修科目 (特別研究を含む)	計算機科学コース 数理工学コース	18単位 5単位	計算機科学コース 数理工学コース	11単位 0単位		
	選択必修科目		計算機科学コース 数理工学コース	0単位 10単位以上			
	特に履修することを要望する コース指定科目◎、 コース指定科目○	計算機科学コース 数理工学コース	48単位以上 37単位以上	計算機科学コース 数理工学コース	37単位以上 34単位以上		
	小計	66単位以上			48単位以上		
合 計		144単位以上			118単位以上		

上表の第1学年配当科目の中で◎が付された科目から15単位以上

1. 全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」の付された科目について、E2科目と日本語科目の両方を修得した場合、最初に修得した科目のみを卒業に必要な単位として認定する。同じ学期に内容が同一とみなされるE2科目と日本語科目の両方を修得した場合、E2科目を卒業に必要な単位として認定する。ただし、「Information and Society-E2」は増加単位としてのみ認める。
2. 卒業要件単位数144単位と、当学科が指定した131単位との差は、人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群コンプライアンス分野、国際コミュニケーション分野、総合科学科目群、少人数教育科目群、および当学科がコース毎に上表で指定した科目(自然科学科目群、工学部科目)の中から修得する。ただし、指定外の科目(他学科、他学部も含む)についても、コース毎の「所定の単位認定願い」に基づき、卒業に必要な単位として認定することがある。(数理工学コースは10単位まで)
3. コース毎の実験演習科目の履修はコース配属後にのみ可能である。

・配当科目変更表

旧 科 目	新 科 目	変 更 事 項	履修上の注意
線形計画	最適化入門	令和2年度に科目名変更。	*1
数理工学実験		平成26年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
	プログラミング入門	平成26年度以前入学者の履修を認めない。	
エレクトロニクス入門(物)		平成27年度入学者より廃止。	
プログラミング演習		平成31年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
計算機科学実験及演習1		平成27年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
論理回路	論理システム	平成27年度に科目名変更。	*1
計算機アーキテクチャ1	計算機の構成	平成27年度に科目名変更。	*1
コンパイラ	プログラミング言語処理系	平成27年度に科目名変更。	*1
情報理論	情報符号理論	平成27年度に科目名変更。数理工学コースのコース指定を指定なしから◎に変更。数理工学コースの平成27年度以前の入学者が新科目を修得しても卒業に必要な単位とならない。	*1
	電気電子回路入門	平成28年度より開講。	
	計算機科学のための数学演習	平成28年度より開講。	
	力学系の数学	数理工学コースの平成26年度以前の入学者も、卒業単位として認定する。	
数値計算演習		平成31年度入学者より廃止。	
システム工学実験		平成26年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
連続体力学	流体力学	令和4年度に科目名変更。	*1
計算機アーキテクチャ2	計算機アーキテクチャ	平成27年度に科目名変更。	*1
パターン認識と機械学習	機械学習	平成27年度に科目名変更。	*1
機械学習	パターン認識と機械学習	平成29年度に科目名変更。	*1
集積システム入門		平成27年度入学者より廃止。	
技術英語		令和2年度入学者より廃止。	
画像処理論	デジタル信号処理	平成27年度に科目名変更。	*1
デジタル信号処理		平成29年度入学者より廃止。	
	統計的モデリング基礎	平成29年度より開講。	
マルチメディア	パターン情報処理	平成27年度に科目名変更。	*1
パターン情報処理	メディア情報処理	平成29年度に科目名変更。	*1
情報と通信の数理	情報符号理論統論	平成30年度より開講。	*1
情報符号理論統論		令和4年度入学者より計算機科学コースのコース指定を指定なしから○に変更。	
電子回路(電)		平成27年度入学者より廃止。	
信号とシステム		計算機科学コースのコース指定を指定なしから○に変更。	
信号とシステム		数理工学コースでは、令和6年度入学者より3回生配当科目に変更。	
	情報セキュリティ演習	平成30年度より開講。	
ビジネス数理		令和6年度より廃止。	

*1 旧科目をすでに修得済みの場合は、新科目を修得しても卒業に必要な単位とならない。

・履修登録時の注意

情報と社会 (全学共通科目情報学科目群)	本学科の科目標準配当表に記載されている担当教員によるものを卒業単位として認定する。
計算機科学概論 (工学部科目(専門科目))	本科目は全学に対して全学共通科目(情報学科目群)として提供されているが、情報学科においては工学部科目(専門科目)「計算機科学概論」を履修登録すること。
特別研究2	本科目を履修するためには、必ず特別研究1を修得済みのこと。

* :他学科開設科目で()内は開設学科の略
必:必修科目 選必:選択必修科目 ◎:特に履修することを要望するコース指定科目 ○:コース指定科目
※工学部科目欄毎週時数の()内の数は・演習・実験・実習の時間数を示す。

区 分	授 業 科 目 名		単 位 数	コース別 必修等 計算機 数理	配 当 学 年 ・ 毎 週 時 数								担 当 教 員
					第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
全 学 共 通 科 目	自 然 学 科 目 群	自然現象と数学	2	◎	2							矢ヶ崎・山本	
		微分積分学A（注1）	4	◎	4								
		Calculus with Exercises A（注1）	3	◎	3								
		微分積分学B（注2）	4	◎		4							
		Calculus with Exercises B（注2）	3	◎		3							
		線形代数学A（注3）	2	◎	2							辻本	
		Linear Algebra with Exercises A（注3）	3	◎	3								
		線形代数学B（注4）	2	◎		2						辻本	
		Linear Algebra with Exercises B（注4）	3	◎		3							
		物理学基礎論A	2	◎	2							田口	
		物理学基礎論B	2	◎		2						梅野	
		物理学実験	2	◎	4	4						岩政・明石	
		力学統論	2	◎		2						宮崎	
		微分積分学統論Ⅰ	2	◎ ◎			2					柴山	
		微分積分学統論Ⅱ	2	○ ○			2					矢ヶ崎	
		線形代数学統論	2	○ ○			2						
		熱力学	2	○			2	2	（前期・後期いずれかを履修）				
		振動・波動論	2	○			2	2	（前期・後期いずれかを履修）				
	確率論基礎	2	◎ ◎			2							
	数理統計	2	◎ ◎				2						
	数理論理学A	2	○			2							
	数理論理学B	2	○				2						
科 情 目 報 群 学	情報基礎実践	2	◎	2									
	情報と社会	2	必 ○			2					神田・＜国＞田島		
工 学 部 科 目	専 門 科 目	計算機科学概論	2	◎	2							五十嵐・湊・河原・伊藤	
		数理工学概論	2	◎	2							森本・寺前・本多	
		アルゴリズムとデータ構造入門	2	◎		2						鹿島	
		最適化入門	2	◎		2						山下（信）	
		プログラミング入門	2	◎	2							伊藤	
		工業数学A1	2	○ ◎				2				柴山	
		数理工学実験	4		選必			(8)				山川・八木・大木	
		基礎数理演習	2		選必			(4)				筒・原田・山口・山川	
		プログラミング演習	4		選必			(4)				原田・筒・山口	
		計算機科学実験及演習1	2	必				(4)				BRSCIC・竹内・蟻坂・丁	
		計算機科学実験及演習2	2	必				(4)				BRSCIC・井上・丁・Seo・近藤・安戸・和賀	
		システム解析入門	2		◎			2				森本	
		論理システム	2	◎			入 2					福田	
							ヶ 2					湊	
		解析力学	2		◎				2				上原
		言語・オートマトン	2	◎ ◎					2				山本
		計算機の構成	2	◎					2				＜学メ＞岩下・＜学メ＞深沢
		プログラミング言語	2	◎					2				五十嵐
	プログラミング言語処理系	2	◎						2			末永	
	情報符号理論	2	◎ ◎				2					谷口	
	電気電子回路入門	2	◎ ○				2					＜エネ＞下田・＜エネ＞川山	
	計算機科学のための数学演習	2	◎				2					岩政・明石・池淵	
目	コンピュータネットワーク	2	◎ ○					ヶ 2		入 2		＜学メ＞岡部	
	グラフ理論	2	◎			入 2					原口		
						ヶ 2					川原		

区分	授 業 科 目 名		単 位 数	コース別 必選等		配 当 学 年 ・ 毎 週 時 数								担 当 教 員
				計 算 機	数 理	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
工 学 部 科 目	専 門 科	数値解析	2	○	◎				ス 2		ケ 2			＜学館＞吉川
		工業数学A2	2	○	◎					ス 2		ケ 2		柴山
		工業数学A3	2	○	◎					2				矢ヶ崎
		力学系の数学	2		◎					2				矢ヶ崎
		線形制御理論	2	○	◎						2			加嶋
		確率と統計	2		◎					2				下平
		確率離散事象論	2	○	◎					ス 2		ケ 2		本多・田中
		応用代数学	2	◎	◎						2			辻本
		人工知能	2	◎	○					2				神田
		ヒューマンインタフェース	2	◎							2			＜学メ＞緒方・＜学メ＞FLANAGAN・＜非＞山下(直)
		数理工学セミナー	2		◎						2			筒・山口・山川・原田・小淵・宮崎
		システム工学実験	4		選必					(8)				大木・八木
		計算機科学実験及演習3	4	必						(16)				BRSCIC・川原・安戸・下西・末永・和賀・池淵
		計算機科学実験及演習4	3	必							(12)			BRSCIC・井上・下西・Seo・＜学メ＞小谷
		物理統計学	2		◎					2				上原
		流体力学	2		◎						2			田口・辻
		* 量子物理学1(物)	2		○							2		伊藤(秋)
		* 量子物理学2(物)	2		○								2	伊藤(秋)
		現代制御理論	2		◎							2		加嶋
		最適化	2	○	◎						2			山下(信)・原口
		非線形動力学	2		◎					2				青柳
		情報システム理論	2		◎						2			田中
		計算機アーキテクチャ	2	◎						2				＜学メ＞岡部
		オペレーティングシステム	2	◎						2				＜学メ＞首藤
	科 目	パターン認識と機械学習	2	◎	○						ケ 2		ス 2	河原
		データベース	2	◎						2				＜非＞馬
		情報システム	2	◎							2			＜国＞田島
		アルゴリズム論	2	◎	○						2			湊
		統計的モデリング基礎	2	◎						2				鹿島
		ソフトウェア工学	2	◎							2			伊藤・＜情環＞渥美
		メディア情報処理	2	◎							2			河原・中村・＜学メ＞森
		計算と論理	2	◎	○						ケ 2		ス 2	五十嵐
		生命情報学	2	○	○							2		＜化＞阿久津・＜情＞熊田
		情報符号理論統論	2	○	◎						2			小淵・本多
		信号とシステム	2	○	○					2				＜国＞林
		情報セキュリティ演習	1	○	○					集中				＜学メ＞岡部・＜学メ＞小谷
		数理解析	2	○	○							2		＜学館＞吉川
		情報と職業	2	必	○							2		中村・蟻坂
		* 通信基礎論(電)	2	○								2		原田・水谷
		特別研究1 (注5)	2	必	必							(半期)		
		特別研究2 (注5)	3	必	必							(半期)		
	工 学 部 科 目 共 通 型	工学倫理	2	○	○							2		関係教員
		工学序論	1	○	○	集中								関係教員

(注1)～(注4) 両方の科目を修得した場合、単位数が多い方の科目のみを卒業に必要な単位として認定する。

(注5) 特別研究2を履修するためには、必ず特別研究1を修得済みのこと。

【令和6年度入学者用】卒業要件と履修上の注意

		卒業に必要な単位数	特別研究着手に必要な単位数
全 学 共 通 科 目	自然科学科目群	当学科で上表で指定する科目から28単位以上	
	外国語科目群	16単位 英語8単位(英語リーディング4単位、英語ライティング・リスニングA、B各2単位)、 および独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語、日本語のうちから 1か国語8単位。 英語の能力によっては、日本語履修による単位を英語履修の単位として読み替える ことを認める場合がある。 また、同一外国語8単位に加えて、さらに日本語科目の修得単位を卒業に必要な単位 として12単位まで認めることがある。 日本語は原則として上級科目のみを認定する。ただし入学時のプレースメントテスト の結果等により、学科長が個別に日本語中級の履修を認めることがある。	
	人文・社会科学科目群	14単位以上 人文・社会科学科目群のKyoto iUP生専用科目は2単位まで認める。	
	情報学科目群	2単位以上8単位以下 必修科目2単位を含むこと。	
	健康・スポーツ科目群	スポーツ実習は2単位まで	
	キャリア形成科目群	コンプライアンス分野・国際コミュニケーション分野に限る	
	統合科学科目群		
	少人数教育科目群	日本語で実施の科目は2単位まで	
		人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、 統合科学科目群、少人数教育科目群の中から <u>合計21単位以上26単位以下</u> 【E科目について】 人文・社会科学科目群のE1科目「外国文献研究(全・英)」及び情報学科目群の E2科目(工学部地球工学科国際コースの科目を含む)の中から4単位を含むこと	
	小計	65単位以上	
工 学 部 科 目	必修科目 (特別研究を含む)	計算機科学コース 18単位 数理工学コース 5単位	計算機科学コース 11単位 数理工学コース 0単位
	選択必修科目	計算機科学コース 0単位 数理工学コース 10単位以上	
	特に履修することを要望する コース指定科目◎、 コース指定科目○	計算機科学コース 48単位以上 数理工学コース 37単位以上	計算機科学コース 37単位以上 数理工学コース 34単位以上
	小計	66単位以上	48単位以上
合 計		144単位以上	118単位以上

1. 全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」の付された科目について、E2科目(工学部地球工学科国際コースの科目を含む)と日本語科目の両方を修得した場合、最初に修得した科目のみを卒業に必要な単位として認定する。同じ学期に内容が同一とみなされるE2科目(工学部地球工学科国際コースの科目を含む)と日本語科目の両方を修得した場合、E2科目(工学部地球工学科国際コースの科目を含む)を卒業に必要な単位として認定する。ただし、「Information and Society-E2」は増加単位としてのみ認める。また、上表の(注1)～(注4)のそれぞれの科目については、両方の科目を修得した場合、単位数が多い方の科目のみを卒業に必要な単位として認定する。
2. 卒業要件単位数144単位と、当学科が指定した131単位との差は、人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群コンプライアンス分野、国際コミュニケーション分野、総合科学科目群、少人数教育科目群、および当学科がコース毎に上表で指定した科目(自然科学科目群、工学部科目)の中から修得する。ただし、指定外の科目(他学科、他学部も含む)についても、コース毎の「所定の単位認定願い」に基づき、卒業に必要な単位として認定することがある(数理工学コースは10単位まで)。
3. 実験演習科目の履修は上表の第1学年配当科目の中で◎が付された科目から15単位以上修得後にのみ可能である。

特別研究および授業担当教員一覧（情報学科）

【特別研究担当分野】

情報学研究科：

◎情報学専攻 知能情報学コース担当

分 野	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
集合知システム分野	教 授	鹿島 久嗣*	アルゴリズムとデータ構造入門、統計的モデリング基礎
	講 師	竹内 孝*	計算機科学実験及演習1
知能計算分野	教 授	山本 章博*	言語・オートマトン、(全共)自然現象と数学
	助 教	明石 望洋	物理学実験・計算機科学のための数学演習
会話情報学分野	教 授	谷口 忠大	情報符号理論
音声メディア分野	教 授	河原 達也	計算機科学概論、パターン認識と機械学習、メディア情報処理
	助 教	井上 昂治	計算機科学実験及演習2、計算機科学実験及演習4

◎情報学専攻 社会情報学コース担当

分 野	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
分散情報システム分野			
ヒューマンロボットインタラクション分野	教 授	神田 崇行	人工知能、(全共)情報と社会
	准教授	BRSCIC, Drazen	計算機科学実験及演習1～4
	助 教	SEO Stela Hanbyeol	計算機科学実験及演習2、計算機科学実験及演習4
合意情報学分野	教 授	伊藤 孝行	計算機科学概論、プログラミング入門、ソフトウェア工学
	講 師	蟻坂 竜大	計算機科学実験及演習1、情報と職業
	助 教	丁 世堯	計算機科学実験及演習1、計算機科学実験及演習2

◎情報学専攻 先端数理科学コース担当

講 座 また は 分 野	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
非線形物理学講座	教 授	青柳 富誌生	非線形動力学
	准教授	寺前 順之介	数理工学概論
	講 師	宮崎 修次	(全共)力学統論、数理工学セミナー
	助 教	筒 広樹	基礎数理演習、数理工学セミナー、プログラミング演習
	助 教	原田 健自	プログラミング演習、基礎数理演習、数値計算演習
計算力学分野			
応用数理科学分野	教 授	田口 智清	流体力学、(全共)物理学基礎論A
	准教授	辻 徹郎	流体力学

◎情報学専攻 数理工学コース担当

分 野	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
数理解析分野	教 授	辻本 諭	(全共)線形代数学A、(全共)線形代数学B、応用代数学
離散数理分野	准教授	原口 和也	最適化、グラフ理論
最適化数理分野	教 授	山下 信雄	最適化入門、最適化
	准教授	福田 秀美	論理システム、(全共)ILASセミナー
	助 教	山川 雄也	数理工学実験、数理工学セミナー、基礎数理演習
制御システム論分野	准教授	加嶋 健司	線形制御理論、現代制御論
	助 教	大木 健太郎	システム工学実験、数理工学実験
物理統計学分野	教 授	梅野 健	(全共)物理学基礎論B
	講 師	上原 恵理香	解析力学、物理統計学
力学系数理分野	教 授	矢ヶ崎 一幸	工業数学A3、力学系の数学、(全共)自然現象と数学、(全共)微分積分学統論Ⅱ
	准教授	柴山 允瑠	工業数学A1、工業数学A2、(全共)微分積分学統論Ⅰ
	助 教	山口 義幸	基礎数理演習、数理工学セミナー、プログラミング演習

◎情報学専攻 システム科学コース担当

分 野	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
情報数理システム分野	教 授	田中 利幸*	確率離散事象論、情報システム理論
	准教授	小淵 智之*	数理工学セミナー、情報符号理論統論
統計知能分野	教 授	下平 英寿*	確率と統計
	准教授	本多 淳也*	数理工学概論、確率離散事象論、情報符号理論統論
学習機械分野	教 授	森本 淳	システム解析入門、数理工学概論
	助 教	八木 聡明	システム工学実験、数理工学実験

◎情報学専攻 通信情報システムコース担当

分 野	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
コンピュータアルゴリズム分野	教 授	湊 真一	計算機科学概論、論理システム、アルゴリズム論
	准教授	川原 純	計算機科学実験及演習3、グラフ理論
	助 教	岩政 勇仁	計算機科学実験及演習2、計算機科学のための数学演習
	助 教	安戸 僚汰	計算機科学実験及演習2、計算機科学実験及演習3
コンピュータアーキテクチャ分野			
コンピュータソフトウェア分野	教 授	五十嵐 淳	プログラミング言語、計算と論理、計算機科学概論
	准教授	末永 幸平	プログラミング言語処理系、計算機科学実験及演習3
	助 教	和賀 正樹	計算機科学実験及演習2、計算機科学実験及演習3
	助 教	池淵 未来	計算機科学のための数学演習、計算機科学実験及演習3

* 情報学専攻 データ科学コース担当兼任

学術情報メディアセンター:

分 野	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
高機能ネットワーク研究分野	教 授	岡部 寿男	コンピュータネットワーク、情報セキュリティ演習、計算機アーキテクチャ
	助 教	小谷 大祐	計算機科学実験及演習4、情報セキュリティ演習
スーパーコンピューティング研究分野	教 授	岩下 武史	計算機の構成
	准教授	深沢 圭一郎	計算機の構成
マルチメディア情報研究分野	教 授	中村 裕一	メディア情報処理、情報と職業
	准教授	近藤 一晃	計算機科学実験及演習2
	助 教	下西 慶	計算機科学実験及演習3、計算機科学実験及演習4

国際高等教育院:

	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
	教 授	田島 敬史	情報システム、(全共)情報と社会

【授業担当】

●学内非常勤講師

所 属 等	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
化学研究所	教 授	阿久津 達也	生命情報学
情報学研究科	教 授	熊田 孝恒	生命情報学
エネルギー科学研究科	教 授	下田 宏	電気電子回路入門
エネルギー科学研究科	准教授	川山 巖	電気電子回路入門
情報環境機構	准教授	渥美 紀寿	ソフトウェア工学
学術情報メディアセンター	教 授	首藤 一幸	オペレーティングシステム
学術情報メディアセンター	教 授	緒方 広明	ヒューマンインタフェース
学術情報メディアセンター	特定講師	FLANAGAN Brendan John	ヒューマンインタフェース
学術情報メディアセンター	教 授	森 信介	メディア情報処理
国際高等教育院	教 授	林 和則	信号とシステム
総合生存学館	特定教授	吉川 仁	数値解析、数理解析

●学外非常勤講師

所 属 等	職 名	氏 名	主 な 担 当 授 業 科 目
NTTコミュニケーション科学基礎研究所	研究員	山下 直美	ヒューマンインタフェース
京都工芸繊維大学	教 授	馬 強	データベース